

産婦人科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在産婦人科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会：本邦における卵巢癌（上皮性腫瘍）に対する妊孕性温存治療に関する実態調査

●研究の目的

卵巢癌の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、妊孕性温存治療の効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

2009年1月1日から2013年12月31日の間、当科を受診され、卵巢癌に対する妊孕性温存治療を受けられた患者さん。

●研究期間：当院の臨床研究審査委員会承認日から 2020年3月31日

●使用させていただく診療データ

- 1) 手術時年齢
- 2) 手術前結婚歴
- 3) 手術前妊娠既往
- 4) 手術前月経歴・月経異常等
- 5) 手術前挙児希望の有無手術前CA125値
- 6) 手術前の卵巢予備能検査施行の有無
- 7) 初回手術実施日
- 8) 手術方法
- 9) 術後進行期、
- 10) 病理組織分類
- 11) 術後化学療法の有無
- 12) 治療後卵巢予備能
- 13) 術後不妊期間
- 14) 治療後結婚歴・月経歴・月経異常
- 15) 治療後挙児希望
- 16) 治療後妊娠の有無
- 17) 妊娠時合併症の有無
- 18) 妊娠転機
- 19) 分娩形式
- 20) 分娩週数

- 21) 再発の有無
- 22) 再発日
- 23) 再発日治療
- 24) 再発時の妊孕性温存治療の有無
- 25) 最終生存確認日
- 26) 最終生存確認時の転帰

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データは、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の臨床研究審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

聖マリアンナ医科大学病院産婦人科

代表者名 鈴木直

住所： 〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

電話： 044-977-8111

●研究事務局（本研究全般の窓口）

聖マリアンナ医科大学病院産婦人科

代表者名 鈴木直

住所： 〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

電話： 044-977-8111

●共同研究機関・研究責任者

新潟大学医学部産婦人科 教授 榎本隆之

東海大学医学部産婦人科 教授 三上幹男

千葉大学医学部産婦人科 教授 生水真紀夫

筑波大学医学部産婦人科 教授 佐藤豊実

名古屋大学医学部産婦人科 准教授 梶山広明

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 産婦人科

研究責任者 吉岡 信也

住所： 神戸市中央区港島南町2丁目1-1

電話： 078-302-4321